

科目名	看護政策論			分野・必選別・ 単位数	共通科目	選択	2単位
担当教員	◎准教授 伊豆上智子						
課程	博士前期	配当年次	1年	配当学期	前期	授業方法	講義
授業の概要	21世紀の保健・医療・福祉の展望において、看護政策の今後のあり方を考察する機会とする。まず、我が国の看護行政の仕組みと政策過程・政治過程について、今日までの変遷を理解する。次に、看護職の社会的責務に照らして看護と政策について学び、看護職者の政治的発達について諸外国と比較しながら概要を学ぶ。その後の演習(プレゼンテーション)で、看護にかかわる主な政策の概要と政策策定過程について検討する。						
授業の到達目標	①看護行政の仕組みと政策過程・政治過程について説明できる。 ②看護にかかわる具体的な政策について、その概要と政策過程への参画について説明できる。 ③看護政策上の課題を示し、その解決に向けた方法を提案することができる。						
授業計画	回数	担当者		行動目標			
	1	伊豆上智子	准教授	看護政策論 概説 講義の進め方と評価について説明できる。			
	2	伊豆上智子	准教授	看護行政の仕組み 我が国の看護行政の組織と機能について説明できる。			
	3	伊豆上智子	准教授	政策過程とは(1) 政策とは何か、政策の形成、実施、評価、反映の各過程について説明できる。			
	4	伊豆上智子	准教授	政策過程とは(2) 我が国の政策と立法過程について、国会と地方議会に分けて説明できる。			
	5	伊豆上智子	准教授	政治過程とは(1) 説得過程と合意形成について説明できる。			
	6	伊豆上智子	准教授	政治過程とは(2) 政治的過程に参画する組織や人の役割、選挙制度について説明できる。			
	7	伊豆上智子	准教授	看護と政策(1) 看護職者の社会的責務と政策の関係について説明できる。			
	8	伊豆上智子	准教授	看護と政策(2) 専門職としての看護職者の政治的発達について例示して説明できる。			
	9	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策(1) 保健師助産師看護師法 保健師助産師看護師法の構成と制定について概説できる。			
	10	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策過程への参画(1) 保健師助産師看護師法 保健師助産師看護師法の制定・改正の過程への参画について例示して説明できる。			
	11	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策(2) 診療報酬 診療報酬の構成と改定、看護の評価にかかわる項目について概説できる。			
	12	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策過程への参画(2) 診療報酬 看護の評価にかかわる項目の診療報酬改定の過程への参画について例示して説明できる。			
	13	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策(3) 特定行為研修 特定行為研修にかかわる保健師助産師看護師法の改正について概説できる。			
	14	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策過程への参画(3) 特定行為研修 特定行為研修にかかわる保健師助産師看護師法の改正の過程への参画について例示して説明できる。			
15	伊豆上智子	准教授	講義の振り返りと習熟度確認				
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	【事前学修】	ガイダンス及び授業時間内に指示する参考資料を事前に読んでおくこと。 今回の授業内容を予習し、用語の意味等を理解しておくこと。					
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、教科書等を利用し、次回授業までに解決しておくこと。					
	【必要時間】	当該期間に30時間以上の予復習が必要。					
教科書	開講時に指示する。						
参考書	授業中に紹介する。						
成績評価の方法および基準	プレゼンテーション50%、レポート50%により評価する。 プレゼンテーション、レポートの課題および要領は、授業中に提示する。						
その他履修上の注意事項	プレゼンテーションやレポートに対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップのDP2が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。						